

取扱説明書

■コールドタンク

COT-10 / -10HL

COT-20B / -20BHL

COT-35

この取扱説明書は、安全にご使用いただくために重要な警告、注意事項及び取扱方法について記載しています。
ご使用前に必ずお読みになり、十分に理解してからご使用ください。
また、本書はすぐに確認出来る場所に大切に保管してください。

■ 重要なお知らせ

- ・ この取扱説明書で扱われている製品は塗布専用の商品です。他の用途には使用しないでください。
- ・ 操作や機能を正しくご理解いただくため、この取扱説明書を必ずお読みになり、重要な警告、注意事項および取扱方法について、十分に理解された方が使用してください。
- ・ 正しい方法にてご使用いただけない場合、死亡や重大な身体上の障害、火災や爆発が起こる可能性がありますので十分ご注意願います。





この取扱説明書はすぐに確認できる場所に大切に保管してください。




● 安全性について

- ・ 本取扱説明書で示す安全事項は、必要最低限のものであります。国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、又それぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。
- ・ 本文中に次の警告・注意マークで示している箇所は、安全にお使い頂くため、特に重要です。
- ・ 絵表示、記号の意味は次のようになっています。

注意喚起の表示

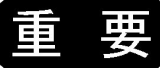

 警告	警告内容を怠った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
 注意	注意内容を怠った場合、人が傷害を負う可能性、または物理的損害の発生する可能性が想定されることを示します。

絵表示の例

	この記号は『注意すべきこと』を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。(左の例は換気に注意)
	この記号は『してはいけないこと』を意味しています。 記号の中や近くに、具体的な禁止内容を示します。(左の例は接触禁止)
	この記号は『しなければならないこと』を意味しています。 この記号の中や近くに、具体的な指示内容を示します。 (左の例は保護マスクを着用せよ)

※警告、注意の表示を無視して使用した場合の損害、損傷については、当社では責任を負いかねますので、御了承願います。

● 補足表示について

	この記号は機械の性能や機能を十分に発揮してお使いいただくため、守っていただきたい内容を示しています。
	この記号は使用にあたって役立つ知識、アドバイスなどを示しています。

● この商品の保証について

巻末に保証とサービスについての説明があります。良くお読みください。

重要なお知らせ

1.	安全性について	2
2.	現品確認	3
3.	仕様	4
4.	各部の名称及び機能	5
5.	設置・取付	6
6.	取扱	6
7.	保守点検	10
8.	故障と対策	11
9.	構成部品	12
10.	保証と修理サービス	14

■ 1. 安全性について

警告

保護具の着用

- 作業中は、眼鏡、マスク及び手袋などの保護具を必ず着用してください。
液材や溶剤が目に入ったり、吸い込んだりする危険性があります。
異常を感じたら直ちに医師の治療を受けてください。



換気に注意

- 換気の良い場所で使用してください。
換気の不十分な狭い場所で使用すると、液材や溶剤の飛散した揮発溶剤を吸い込み、有機溶剤中毒を起こすことがあります。
作業中、身体に異常を感じたら、直ちに医師による治療を受けてください。
- 液材や溶剤の飛散した揮発溶剤などに引火し、火災や爆発を引き起こす可能性があり、非常に危険です。



装置の誤用による危険

- 液材の圧送以外の用途に絶対使用しないでください。
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。
- 1.1. トリクロロエタン、トリクロロエチレンなどハロゲン炭化水素系の液材は使用しないでください。
製品と化学反応し、クラックを生じる恐れがあります。
特殊な洗浄用溶剤での適合性の判断に、コールドタンクに使用している材料のリストが必要な場合は、提出する用意があります。
- 人や動物に向けてスプレーしたり、スプレーガンの空気キャップ先端に身体を当てて、スプレーしないでください。
目や口及び皮膚などから直接体内に液材や溶剤が入った場合、非常に危険です。
- ホースの接続は確実に行ってください。人体が損害を負う及び、物理的損害が生じる可能性があります。



火気禁止

- 火気の近くや火気のある場所で絶対に使用しないでください。特に下記のものは着火源となる可能性があり、非常に危険です。
 - タバコなどの裸火
 - ストーブ、ランプ及びヒーターなどの電気用品
- 引火点が低く着火しやすい液体は使用しないでください。
金属同士の接触による火花や、放電スパーク等で火災が発生する可能性があります。



アースの接続

- コールドタンク、スプレーガン、被塗物及び液材や溶剤を入れる容器は、アースの接続を確実に行ってください。
アースが不十分ですと、静電気のスパークによる爆発や火災の危険性があります。



ホースの破裂に注意

- ホースを傷つけないため、半径50mm以下に曲げたり、重いものを載せないでください。
ホースが破損し、非常に危険です。
- ホースは、漏れや緩みのないように、確実に接続してください。
作業中にホースが外れた場合、液材の飛び跳ね、ホースの暴れによるけがなど重大な傷害をおよぼす可能性があります。
- 下記のようなホースは絶対に使用しないでください。作業中にホースが破損する恐れがあり、非常に危険です。
 - 穴が開いている
 - 傷が付いている
 - 折れ曲がっている
 - つぶれて変形している



その他

- 食品や医薬品、化学薬品等人体に影響を及ぼす可能性がある液体には使用しないでください。
液材通路内部の腐食による事故発生や異物混入による健康障害の可能性があります。



警告

破裂に注意

- ・供給エア圧力はかならず最高使用圧力以下(0.4MPa以下)に設定してください。
最高使用圧力以上で作動させると、破損や、液材の噴出、部品の飛散により人体に損傷を与えたり、物的障害を招く可能性があります。
- ・安全弁を外したり、設定値の変更は絶対に行わないでください。
異常発生時に安全弁が働かず、破損による重大な身体上の危険性があります。
- ・コールドタンク内の点検・清掃時には、供給空気を停止し必ず、加圧空気を必ず抜いてから行ってください。
液材の噴出や部品の飛散による重大な身体上の危険の可能性があります。
点検・整備を行う場合は、コールドタンク内の圧縮空気を必ず放出し、抜気音が完全に無くなり、コールドタンクの圧力計で圧力が0MPaであることを確認してから行ってください。
圧力が残っている状態で点検、整備を行うと、分解している部品が飛散してケガをするおそれがあります。

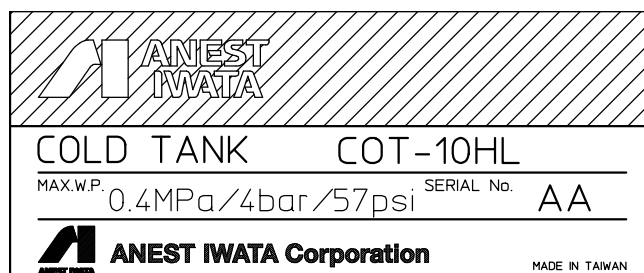


重要

- ・コールドタンクの改造は、絶対に行わないでください。
- ・コールドタンクの整備にかかわる交換部品は、当社純正部品を必ず使用してください。
十分な性能が発揮できないばかりか、故障の原因となります。

2. 現品確認

- ・ご注文の製品かどうか、確認してください。また、輸送中に変形や破損した箇所がないか、確認してください。
- ・欠品、輸送上の破損がある場合は、危険防止のため使用せず、お買い求めになった販売店、または当社支店・営業所、サービス会社までご連絡ください。



<付属品>

- ・ スパナ
- ・ 取扱説明書 (本書)



警告ラベル貼付け位置

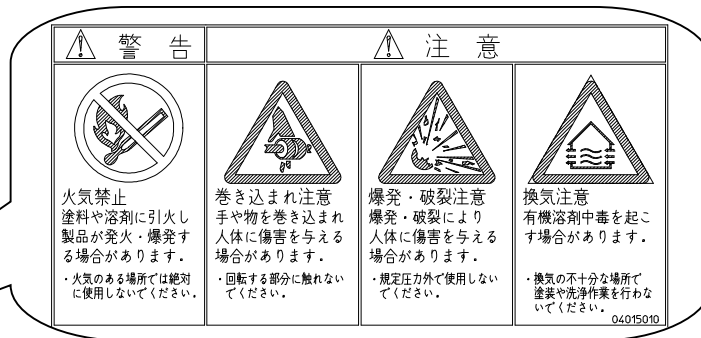
警告ラベル貼付け位置

警告ラベルは、常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は新しいものに貼り直してください。

警告ラベルの購入は、最寄りの販売店又は当社支店・営業所・サービス会社にてお求めください。



コード No. 04015010

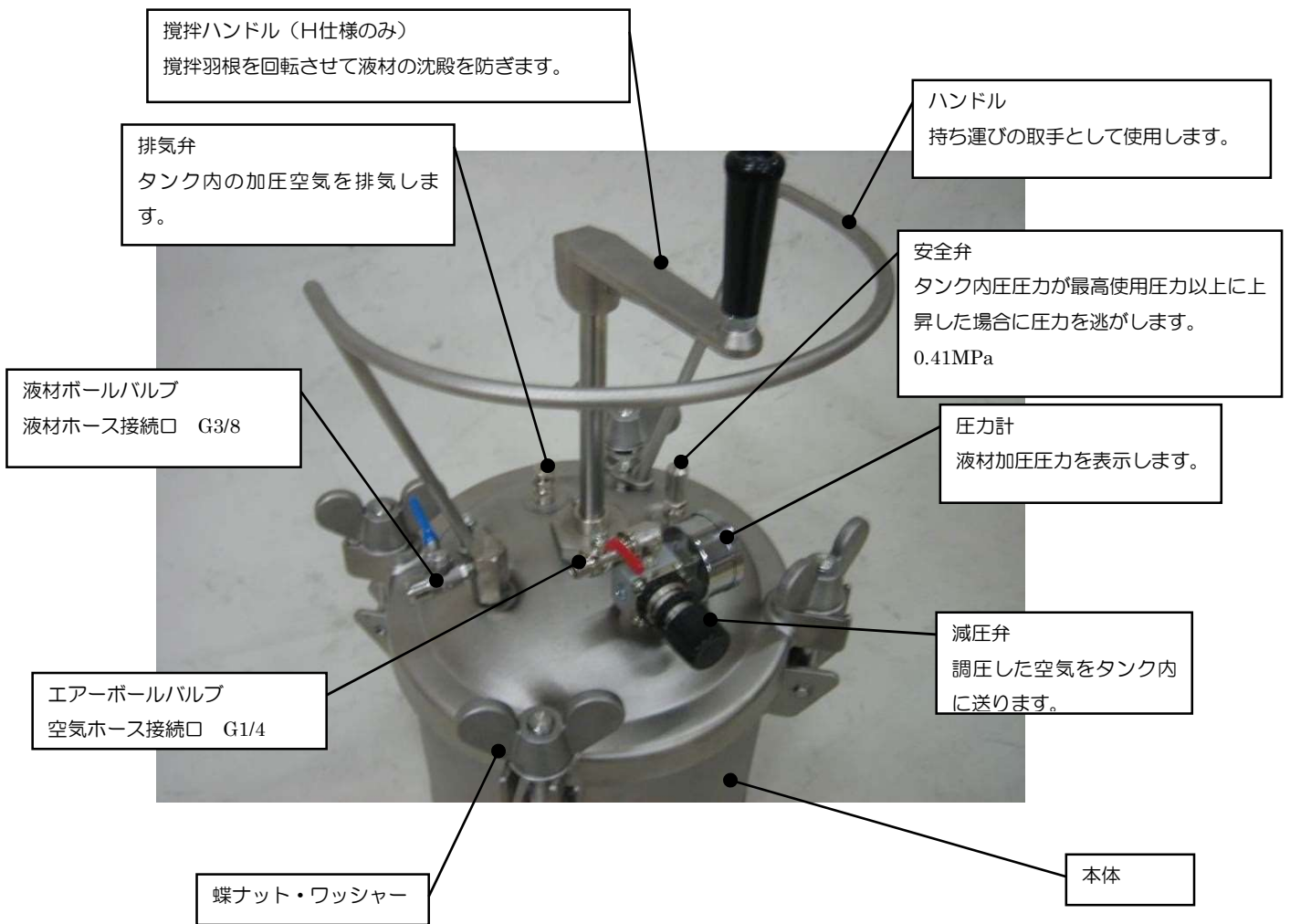


3.仕様

項目		COT-10	COT-20B	COT-35	COT-10 HL	COT-20B HL
攪拌方式		攪拌なし			手動攪拌	
最大単純タンク容量 (ℓ)		12	33	39	12	33
実使用許容容量 (ℓ)		10	25	31	10	25
最小使用可能容量 (ℓ)		1	2	3	1	2
最高使用空気圧力 MPa		0.4		0.2	0.4	
空気取入口 ねじ		G 1/4				
液材取出口 ねじ		G 3/8				
寸法・質量	全高mm	435	670	640	585	755
	全長mm	360	420	470	360	420
	全幅mm	360	420	470	360	420
	質量kg	12.5	20.5	24	15	23
レベルゲージ		なし			あり	
濾過網メッシュ		#40				
内容器 【別売り】 (実使用許容容量)		PTC-10W (6ℓ)	PTC-20W (14ℓ)		使用不可	
使用温度範囲		5~40℃				

■ 4. 各部の名称及び機能

コールドタンクは、減圧弁で調整した空気圧力でタンク内の液材を圧送します。



■ 5.設置・取付

重要

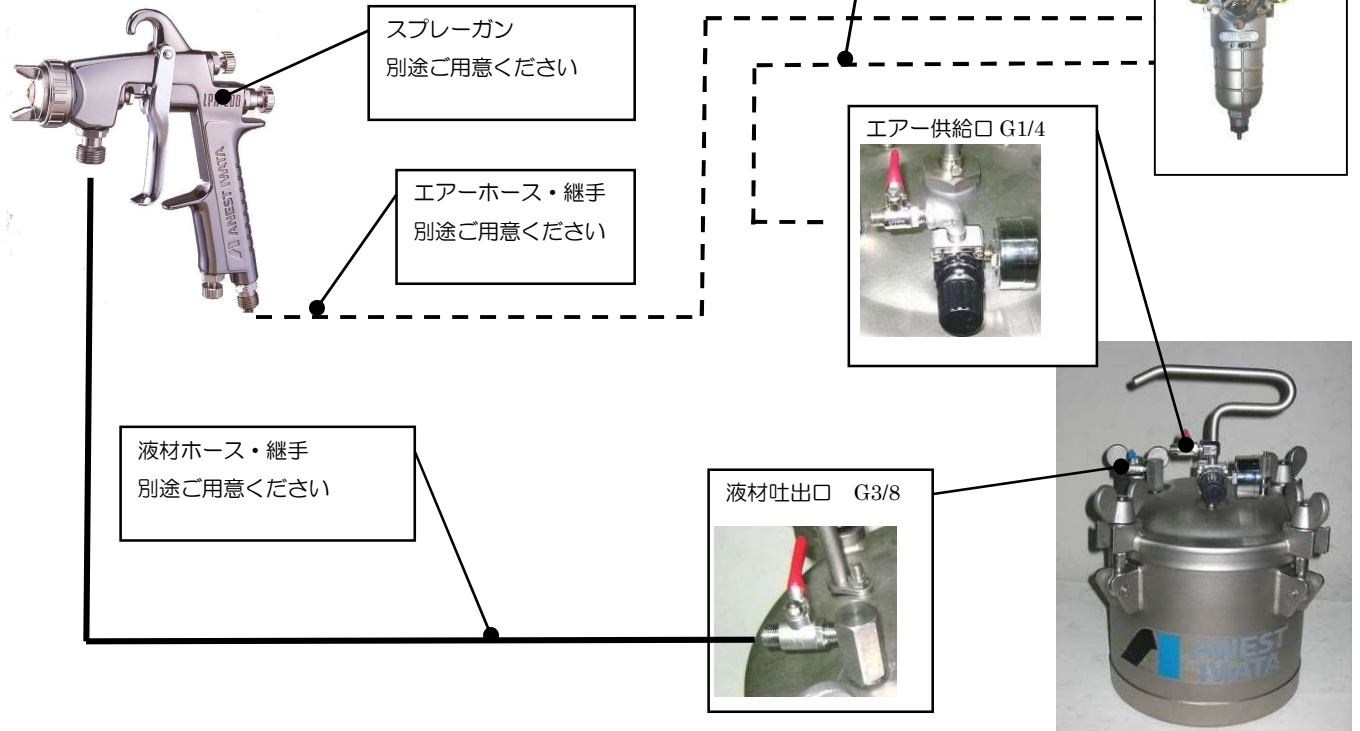
- ・不用意に移動したり倒したりすると思わぬ事故となる恐れがあります。
- ・供給エアはエアートランスフォーマー等で調圧したエアをご使用ください。

手順1

コールドタンクは安全に作業できるよう水平な場所に設置してください。

手順2

入口側エアホース及び出口側、塗料ホースはしっかりと接続してください。



■ 6.取扱

6-1. 運転準備

⚠ 注意



ハンドル蓋セットを持ち上げて内部を点検する時は、加圧空気を必ず排出し圧力が0MPaであることを確認してから行ってください。
圧力による部品の飛散により重大な身体上の危険の可能性があります。

手順 1

エアボールバルブを閉じて供給エアを止めます。

手順 2

排気弁を開いて加圧空気を排出します。

コールドタンク内に加圧空気が入っているままで蝶ナットを緩めると圧力により部品や液材が飛散し、
重大な事故をおこします。

手順 3

蝶ナットを緩め蓋を持ち上げて内部を点検し、内部が汚れている場合は、洗浄後液材を入れます。

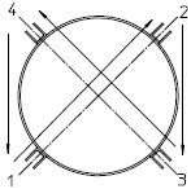
手順 4

蓋を閉じ蝶ナットを付属のスパナでしっかり締め付けます。(締め付けが弱いと、エアーが洩れてしまいます。)

各々の蝶ナットを締め付ける力が均等になるよう注意してください。(下図を参照ください)

締め付けの目安として、手で締められる位置から約 90° 程スパナで増し締めをしてください。

(締付トルクの目安は 15N・cm です)



蝶ナット締め順序

重要

・圧力が掛かったまま増し締めは行わないでください。ねじが破損する可能性があります。

手順 5

排気弁を閉じます。

6-2. 始動運転と調節

警告



・安全弁を外したり、安全弁の分解や改造は絶対にしないでください。

異常発生時の対応ができず、破裂事故の原因となります。

汚れていると作動不能となり破裂事故の原因となります。

異常がある時は専門家による修理が必要です。

安全弁は、0.41MPaにて作動するよう調整されています。

(COT-35は0.31MPaで作動します。)

手順 1

液材の攪拌を行います。手動攪拌式COT-10H(L)、20BH(L)形は、攪拌ハンドルを廻して行います。

手順 2

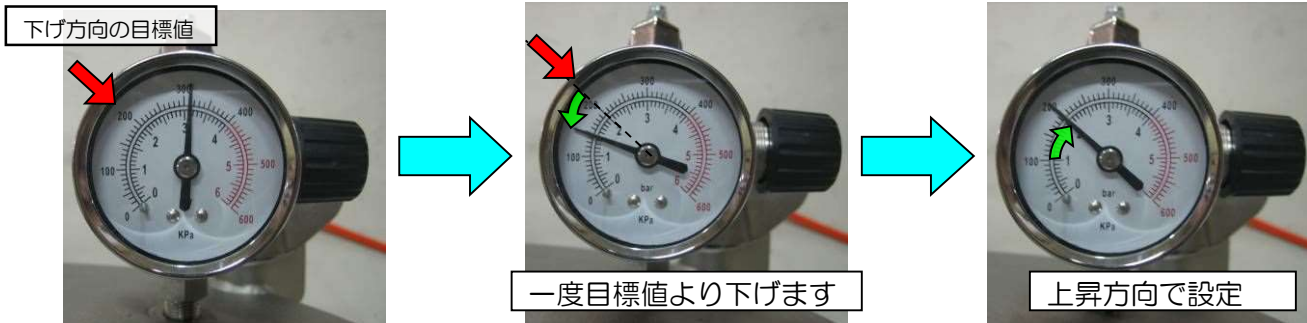
エアー源よりエアーボールバルブに空気を供給し、エアーボールバルブを開きます。

減圧弁ハンドルを所要の圧力となる迄、徐々に締込みます。ハンドル左回転で圧力下降、右回転で出口圧力上昇となります。

※ハンドルによる圧力設定は必ず上昇方向で行い、圧力設定後はハンドルを押し込んでロックしてください。

下降方向で圧力設定を行うと、当初の設定圧力より低下することがあります。

例) 300kPa→200kPaに変更する場合



手順 3

液材ボールバルブを開き吹付作業を行ないます。

ワンポイント

①現状の圧力設定より少ない圧力へ設定する場合で、上記方法を実施し(上昇方向で最終設定)、正常かを確認する方法は、抜気弁を開けてタンク内圧を少し抜き、閉めた後に加圧エアが充填しきった圧力を見る事で確認できます。

②液材加圧圧力と吹付空気圧力の関係は、作業能率と塗り肌 zu 大きな影響を与えます。

この場合一般に、液材加圧圧力を0.05MPa程度にして試し吹きを行い、液材加圧圧力の増減、吹付空気圧力やスプレーガンのニードル開度を変化させて最適条件を求めるようにします。

6-3. 運転終了時

手順 1

エアボールバルブを閉じ排気弁を開いてタンク内の加圧空気を抜きます。

作業を中断する際や、緊急停止時、液材を注ぎ足す際は必ずコールドタンクへのエア源を遮断してから排気弁を開き、タンク内部の圧力を抜いてください。

手順 2

コールドタンク内の接液部の洗浄をします。

塗料ホースや接液部を洗浄液で満たした状態で終了すると次回使用まで溶解が促進されます。

6-4. ご使用の際の注意

警告



- ・液材補給や蓋開閉の際は、エア源を遮断しコールドタンク内の加圧空気を抜気弁で抜き、抜気音が無くなり、圧力計が0MPaであることを確認してから行ってください。
部品、液材が飛散し非常に危険です。
- ・タンクを加圧する場合は蓋を本体にセットし必ずワッシャー・蝶ナットが全数フックに掛かって締めこまれた状態で加圧してください。エアボールバルブの操作はゆっくりおこなってください。
緩んでいた場合、隙間からエアや液材が飛散し危険です。

注意



- ・コールドタンクへの加圧空気は必ず空気清浄器を通した水分、油分を含まない、清浄な空気を供給してください。
水分、油分が含まれますと吹付面に欠陥を生じます。
- ・コールドタンクのエア通路部材質はステンレスではありません。
使用する液材によってはエアガイド等が腐食発生する可能性があります。拭き取っても腐食進行する場合はエアガイドを外してご使用ください。
エアガイドを外すと加圧エアが直接液材に当たり、蓋内部に液材が飛散しますので、エアボールバルブの開閉、減圧弁の調整はゆっくり行なってください。
- ・ステンレス材部分でも異物の付着状況により、もらい錆が発生する場合があります。
もらい錆部分を清浄なウエスや鉄分を含まないブラシ等でブラッシングする事を推奨します。

重要

- ・コールドタンク内の液材は、最大単純タンク容量の80%以上入れないでください。
- ・静置状態でご使用ください。
液材を入れ過ぎますと運搬時や攪拌時に液材が蓋部やパッキンに付着し固着したり、安全弁の動作不良や減圧弁バルブゴム損傷や液材逆流等を引き起こす原因となります。使用許容容量は3項の仕様表(実使用許容容量)をご確認ください。

1) 沈殿の激しい液材をご使用の場合、手動攪拌式タンクを使用し液材沈殿が無いように攪拌してください。

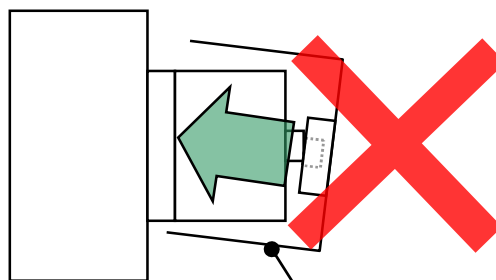
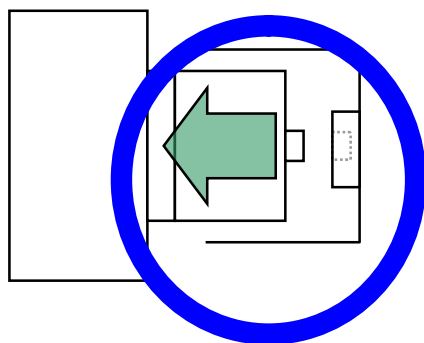
沈殿の進行による攪拌のタイミングはご使用の液材毎に把握し実施願います。

2) 減圧弁のハンドルを強く締め付けますと、減圧弁の中にあるダイヤフラムが損傷しますので、操作は徐々に行ってください。また、使用していない時は緩めておいてください。

3) 減圧弁のハンドルを引っ張るとハンドルが外れる場合がありますが、異常ではありません。

ハンドルの再装着の際は写真を参考に調圧スクリューとハンドルの長方形同士を、目視で合わせて真直ぐ押込んでください。

長方形の位置を合わせる

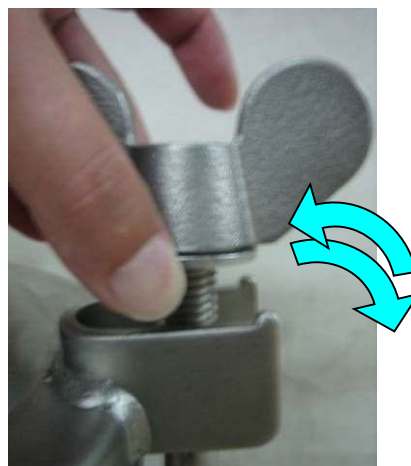
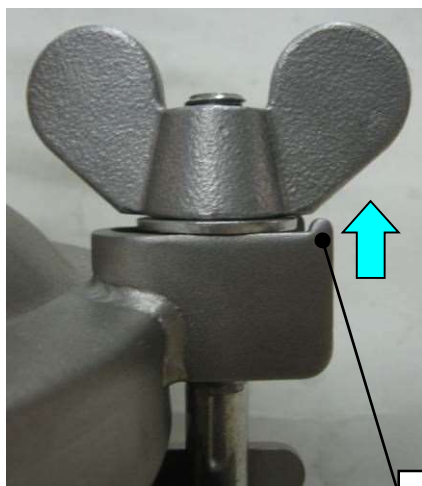


外れたハンドルを曲がった状態で無理やり押し込むとハンドルが破損する可能性があります。

4) 内容器を御使用される場合は、別途御購入となります。

5) 蝶ナットはロックがありません。緩め過ぎると外れます。落下による怪我にご注意ください。

また、開閉する場合はワッシャーがフック形状部分をよけるまで緩めて操作ください。



フック部：ここをよけるまでワッシャーと蝶ナットを緩め開閉します。

■7.保守点検

警告



・分解する時は必ず、エアボールコックを閉めエア源を遮断してから排気弁を開いて圧力を完全に逃がしてください。
 圧力による液材、部品の飛散により重大な身体上の危険の可能性があります。

・次表を参照して、点検と整備を行ってください。

No.	時期	点検、整備内容
1	毎日の点検	<p>① 安全弁の汚れの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外観に汚れがあるときは洗浄する。 ・ 安全弁の作動不良の場合は修理が必要です。 お買い上げの販売店または当社支店・営業所、サービス会社にご相談ください。 <p>② 圧力計の針の作動、ガラスの破損を確認し異常がある時は交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 圧力を加えない時、針は0（ゼロ）位置に戻ること。 ・ 圧力を徐々に加えたとき、針が徐々に上がること。 ・ ガラスが割れていないこと。 <p>③ 吸込濾過網の目づまり、破損をご確認ください。 清掃間隔は、使用する液材によって変わってきます。</p>
2	定期点検（1回／週）	<p>① コールドタンクは使用后完全に洗浄してください。 特に液材の通る吸上管、液材ボールバルブ、液材ホースはご使用の液材に合致した洗浄液を通して洗浄してください。</p> <p>② 内外面全体を目視点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タンクの変形、亀裂 ・ タンク蓋の変形 ・ 蝶ナットとボルトの締付状態 ・ タンク蓋パッキン部からのエア洩れ <p>③ 蝶ナット、アイボルトねじ部に定期的に機械油を注油してください。</p>

■ 8. 故障と対策

重 要

☆印の処置は、お買いあげの販売店又はお近くの当社支店、営業所・サービス会社にご依頼ください。
正しい処置が行われない場合、十分な性能が発揮できなくなります。

現 象	原 因	対 策
①コールドタンク内の 圧力があがらない	①I7-ボールロックの開き忘れ	①I7-ボールバルブを確実に開く
	②排気弁、蝶弁の締め忘れ	②完全閉鎖する
	③圧力計の破損	③新品に交換する ☆
	④I7-源の不良	④I7-源の確認・調整
②液材が出ない	①加圧空気が送られていない	①I7-ボールバルブを確実に開く 減圧弁のハンドルを締めこむ
	②液材ボールバルブの開き忘れ	②液材ボールバルブを確実に開く
	③液材がない	③液材を補給する
	④吸込濾過器のつまり	④洗浄する
③蓋の攪拌軸穴部より エアが洩れる	①Oリングの損傷又は緩み	①Oリングの交換 ☆
④減圧弁のハンドルを 緩めても、圧力が 下がらない	①減圧弁のシート部の損傷	①新品に交換する ☆
	②シール部にゴミが付着	②分解整備をする ☆

9.構成部品

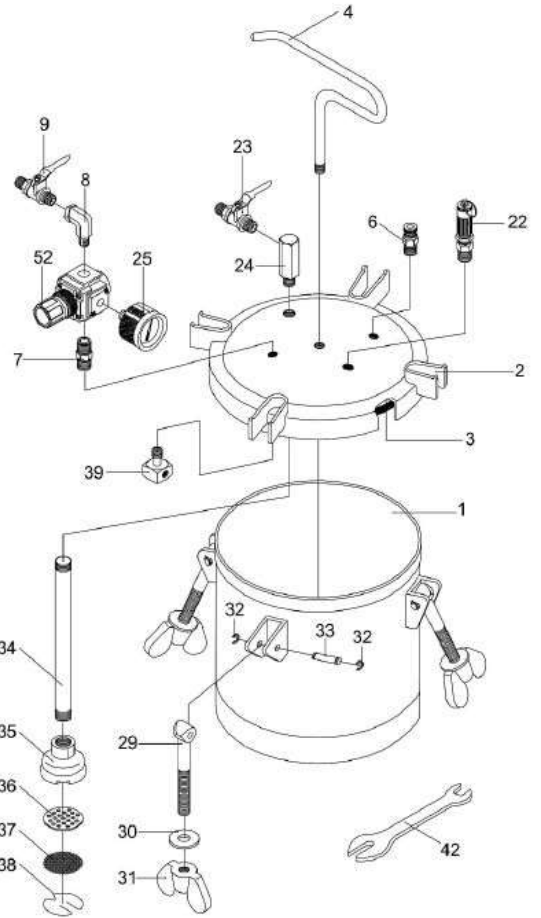
9-1.コールドタンク(攪拌無し)

COT-10

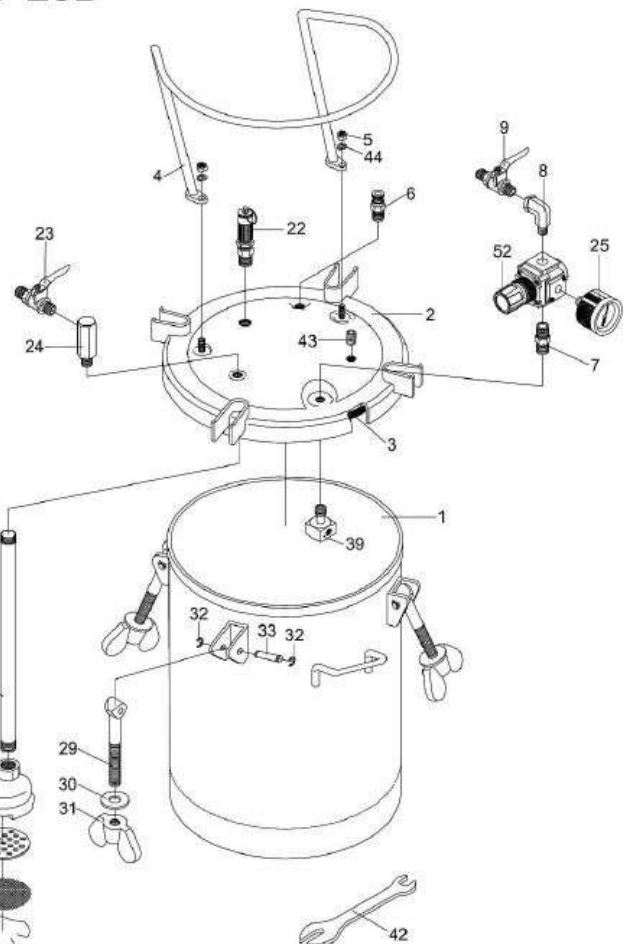
※印の部品は、消耗品です(ASSYはアッセンブリーの略です)。

※

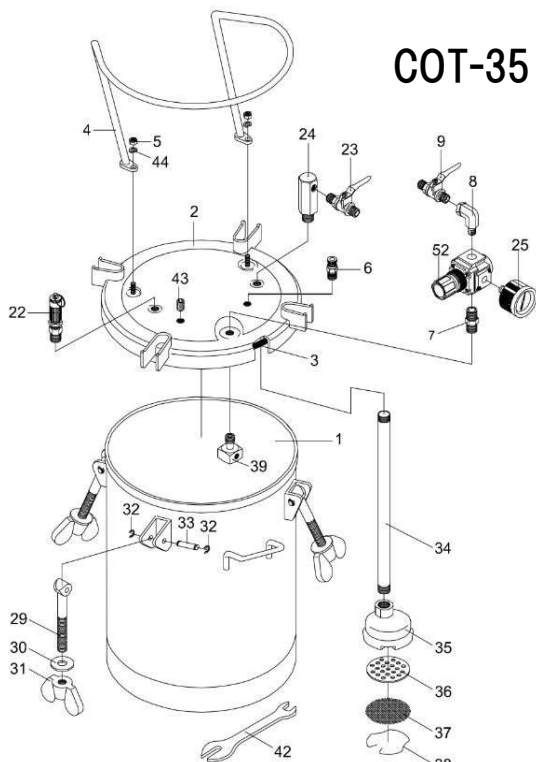
No.	品名	個数		
		COT -10	COT -20B	COT -35
1	タンクASSY	1	1	1
2	蓋ASSY	1	1	1
3	蓋パッキン	1	1	1
4	ハンドル	1	1	1
5	六角ナット	—	2	2
6	排気弁	1	1	1
7	アダプター	1	1	1
8	ストリートエルボ	1	1	1
9	ボールバルブ	1	1	1
22	安全弁ASSY	1	1	1
23	ボールバルブ	1	1	1
24	吐出アダプタ	1	1	1
25	圧力計	1	1	1
29	アイボルト	4	4	4
30	座金	4	4	4
31	蝶ナット	4	4	4
32	C型止め輪	8	8	8
33	アイボルト止めピン	4	4	4
34	吸上げ管	1	1	1
35	吸込濾過器本体	1	1	1
36	吸込濾過器支援板	1	1	1
37	濾過網	1	1	1
38	吸込濾過器リテーナー	1	1	1
39	エアガイド	1	1	1
42	スパナ	1	1	1
43	六角穴付プラグ	—	1	1
44	ばね座金	—	2	2
52	減圧弁	1	1	1



COT-20B

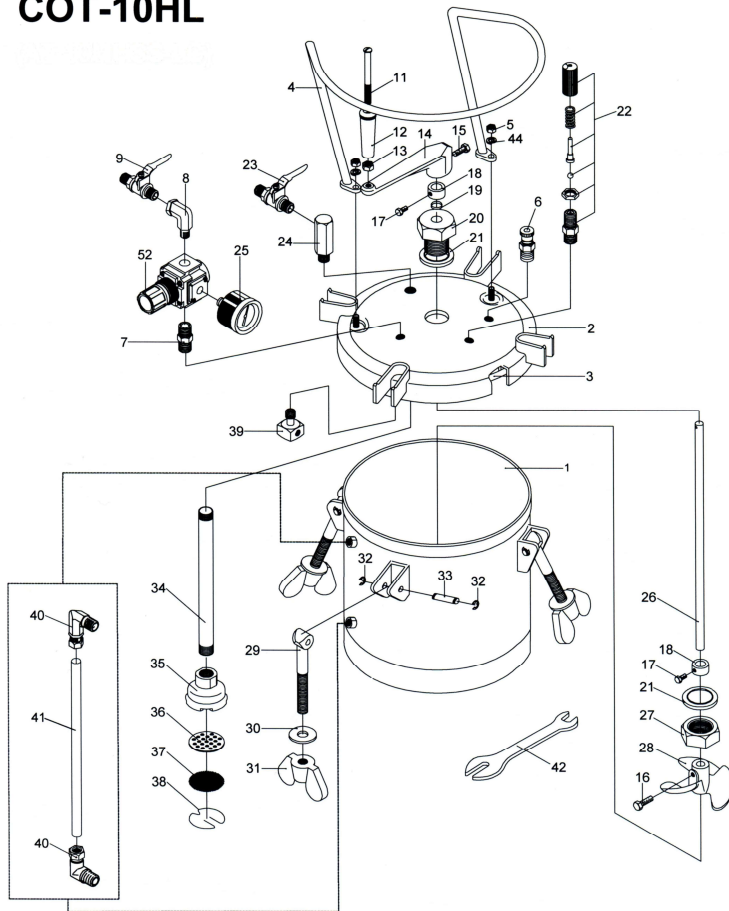


COT-35

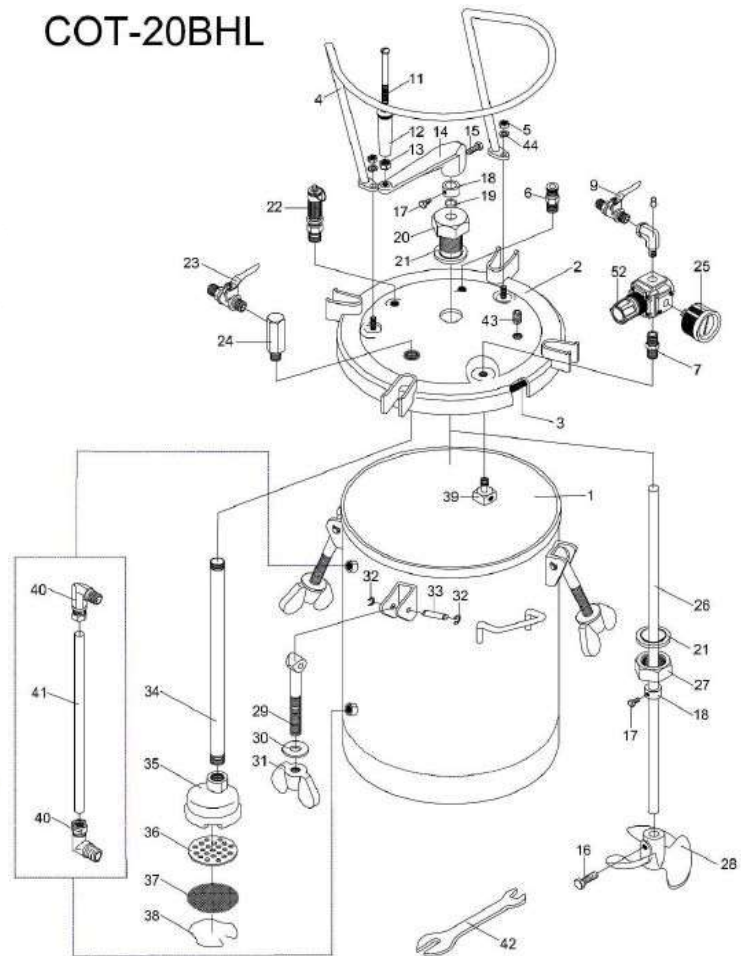


9-2.コールドタンク(手動攪拌・レベルゲージ付) ※印の部品は、消耗品です。

COT-10HL



COT-20BHL



NO.	品名	個 数	
		COT -10HL	COT -20BHL
1	タンク ASSY	1	1
2	蓋 ASSY	1	1
3	蓋パッキン(※)	1	1
4	ハンドル	1	1
5	六角ナット	2	2
6	排気弁	1	1
7	アダプター	1	1
8	ストリートエルボ	1	1
9	ボールバルブ	1	1
11	丸さら小ねじ	1	1
12	握り	1	1
13	六角ナット	1	1
14	攪拌ハンドル	1	1
15	六角ボルト	1	1
16	六角ボルト	1	1
17	六角ボルト	2	2
18	軸継手	2	2
19	Oリング	1	1
20	パッキンボックス	1	1
21	シールリング	1	1
22	安全弁 ASSY	1	1
23	ボールバルブ	1	1

NO.	品名	個 数	
		COT -10HL	COT -20BHL
24	吐出アダプタ	1	1
25	圧力計	1	1
26	攪拌軸	1	1
27	六角ナット	1	1
28	攪拌羽根	1	1
29	アイボルト	4	4
30	座金	4	4
31	蝶ナット	4	4
32	C型止め輪	8	8
33	アイボルト止めピン	4	4
34	吸上げ管	1	1
35	吸込濾過器本体	1	1
36	吸込濾過器支え板	1	1
37	濾過網	1	1
38	吸込濾過器リティナー	1	1
39	エアガイド	1	1
40	エルボ	2	2
41	チューブ	1	1
42	スパナ	1	1
43	六角穴付プラグ	—	1
44	ばね座金	2	2
52	減圧弁	1	1

■ 10. 保証と修理サービス

10-1. 保証について

お買上げの商品を本取扱説明書にしたがって、正常のご使用状態で万一故障が起きました時は、本保証書の記載内容により無償修理いたします。

形式	COT-	品名	コールドタンク
お客様	御社名		
	お名前		
	ご住所 〒□□□-□□□□		
TEL() -		FAX() -	
保証期間	お買上げ日 令和 年 月 日 から 「1年間」 を保証期間とします。		
販売店	販売店名		
	住所 〒□□□-□□□□		
	TEL() -		FAX() -

◇ 無償保証を受けるための条件および手続き

- (1) 本保証書をご提示の上、お買上げの販売店、または当社支店・営業所、サービス会社にご依頼ください。
- (2) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan
※本製品の故障または不具合に伴う生産補償、営業補償など二次損失に対する補償は致しませんので、ご了承ください。

◇ 次の場合は保証期間内でもお客様のご負担(有償)になります。

- (1) 本保証書のご提示がない場合。
- (2) 本保証書にお名前、お買上げ日、販売店名の記載がない場合あるいは字句等を書換えられている場合。
- (3) 取扱上の不注意・取扱説明書の記載事項を守られなかったことによる故障および損傷。
- (4) 消耗品の交換・修理。
- (5) 指定外の動力源(電圧、周波数、燃料他)、又は天災、地変(火災、地震、水害、塩害、落雷、公害など)による故障および損傷。
- (6) 純正部品以外の部品が使用されている場合。
- (7) 当社指定の修理店以外による修理がなされている場合。

◇ 法的責任

本保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束できるものです。

従って、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等、またご不明の点はお買上げの販売店または当社支店・営業所までお問い合わせください。

◇ 保証書の保管

- ・ 「保証書」は、内容をよくお読みになったうえで、「お客様のお名前・ご住所」、「お買上げ日」、「販売店」など、必要事項については、誠に恐縮ですがお客様でご記入して頂き、納品書とともに大切に保管して下さるようお願いいたします。
- ・ 本保証書は紛失されても再発行致しませんので、大切に保管してください。

10-2. 修理とサービスについて


修理を依頼されるときには

- ・ 修理にはお買上げの販売店または当社支店・営業所、サービス会社にご相談ください。この時お買上げの商品の形式名及び、お買上げの時期をお知らせください。
- ・ 保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理いたします。
- ・ 詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。また、その他ご不明な点はお近くの当社支店・営業所、サービス会社へお気軽にお問い合わせください。(お問合せ先は当社ホームページをご確認ください。)


お問い合わせ先

➤ 電話でのお問い合わせ

- ・ スプレーガン、静電塗装機、塗料供給装置、液圧機器、
塗装ブース、自動塗装装置、塗装プラント、塗装ロボット、
環境装置に関するお問い合わせ

 **0800-100-1926**

- ・ その他、上記以外に関するお問い合わせ

 **0120-917-144**

受付時間： 9:00～12:00/13:00～17:00

但し、土日・祝日・弊社指定休日を除く。

➤ メールでのお問い合わせ

<http://www.anest-iwata.co.jp>

 **アネスト岩田株式会社**

〒223-8501 横浜市港北区新吉田町 3176

取説 No.T993-00

コード No. 04016370



INSTRUCTION MANUAL

■ Stainless Steel Pressure Tank COT-10 / COT-10HL COT-20B / COT-20BHL COT-35

Important

This manual contains IMPORTANT WARNINGS and INSTRUCTIONS.
Equipment in this manual is exclusively for painting purposes.
Do not use for other purposes.
The operator shall be fully conversant with the requirements stated in this instruction manual including important warnings, cautions and operation and correct handling.
Read and understand the instruction manual, before use and retain for reference.

Important information

1. Safety precautions.....	2
2. Check products.....	3
3. Specifications.....	4
4. Name of each section and function..	4
5. Installation.....	5
6. Operation.....	6
7. Maintenance.....	8
8. Problems and remedies.....	9
9. Parts list.....	10

1. Safety precautions



WARNING

Wear protective gear.

During operating, be sure to wear protective gear such as glasses, mask or gloves.
Liquids or solvents might enter your eyes or you might inhale them.
If you feel any abnormality during operation, immediately see a medical doctor.



Be careful about ventilation.

- Use it in a well-ventilated place.
Spraying or cleaning in tight place with insufficient ventilation can cause organic solvent poisoning by sprayed mist of liquid or volatile solvent.
If you feel any abnormality during operation, immediately see a medical doctor.
- Sprayed mist of liquids or solvents can catch fire, causing fire or explosion, which is very dangerous.



Danger caused by wrong operation of equipment

- Never use in another way than to apply pressure for liquid transfer.
Otherwise, it may cause insufficient performance or failure.
- Do not use with corrosive liquids (halogenated hydrogen carbon, oxygen, alkaline).
Otherwise, corrosion can cause failure.
If you consider use of a special cleaning solvent, we are ready to supply you a material list of our pressure tank on request.
- Never point liquid (gun) toward a person or animal, or put your finger in front of tip of air cap.
Otherwise, liquid can enter human body directly through eyes, mouth or skin.
It is very dangerous.



Keep away from origins of explosion or fires.

- Never use near sparks or open fire. Especially the following will cause fire and it is very dangerous.
 - Open flames such as cigarettes or pipes
 - Electric goods such as stoves, lamps or heaters



Contact grounding.

- Securely ground tank, spray gun, workpieces and containers containing liquids or solvent.
Be sure to use Anest Iwata's designated urethane air hose (EAHU type) with built-in ground wire to have continuous grounding between pump and spray gun or connect grounding separately. Insufficient grounding will cause explosions or fire if exposed to a spark of static electricity.
Insufficient grounding will cause explosions or fire if exposed to a spark of static electricity.



Be careful about explosion of fluid hose.

- Never bend hose with a radius of less than 50mm. Never put heavy things on it.
Otherwise, hose can explode, causing great danger.
- Securely connect hose to avoid leak and looseness.
If hose is disconnected during operation, hazardous hose movement and liquid ejection will cause severe bodily injury.
- Never use the following hoses. Such hoses can cause great danger during operation.
It is very dangerous.
 - cracked
 - damaged
 - bent
 - crushed or distorted



WARNING

Be careful about explosion.

- Be sure to use it at less than maximum fluid operating pressure.
Otherwise, it can cause damage to the pressure tank or emission of liquid or flying parts, resulting in serious bodily injury.
- Never remove safety valve or modify setting figures.
Otherwise, it makes difficult to deal with emergencies, resulting in explosions or accidents.
- Be sure to release pressure in pressure tank before inspecting or cleaning inside of pressure tank.
Otherwise, it may cause serious bodily injury through eruption of paint or flying parts.
Before maintenance or inspection, be sure to release compressed air in pressure tank and make sure by checking pressure gauge that there is no pressure remaining in the pressure tank. If you do maintenance or inspection while pressure remains in tank, disassembled parts can fly out and cause injury.

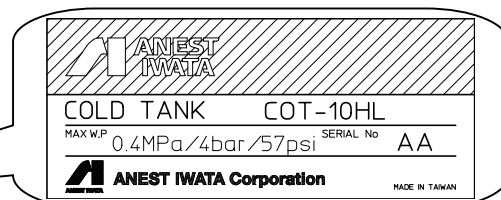


Important

- Never modify the pressure tank.
- Be sure to use our genuine parts when you repair or replace parts. Otherwise, it may cause insufficient performance or failure.

2. Check products

- Make sure that products are as ordered and have not been distorted or damaged.



Check accessories

Make sure all accessories are included.

- ◎ Spanner
- ◎ Directory
- ◎ Instruction manual



How to connect

Secure pressure regulator ass'y and handle with nut on tank.

⚠ CAUTION

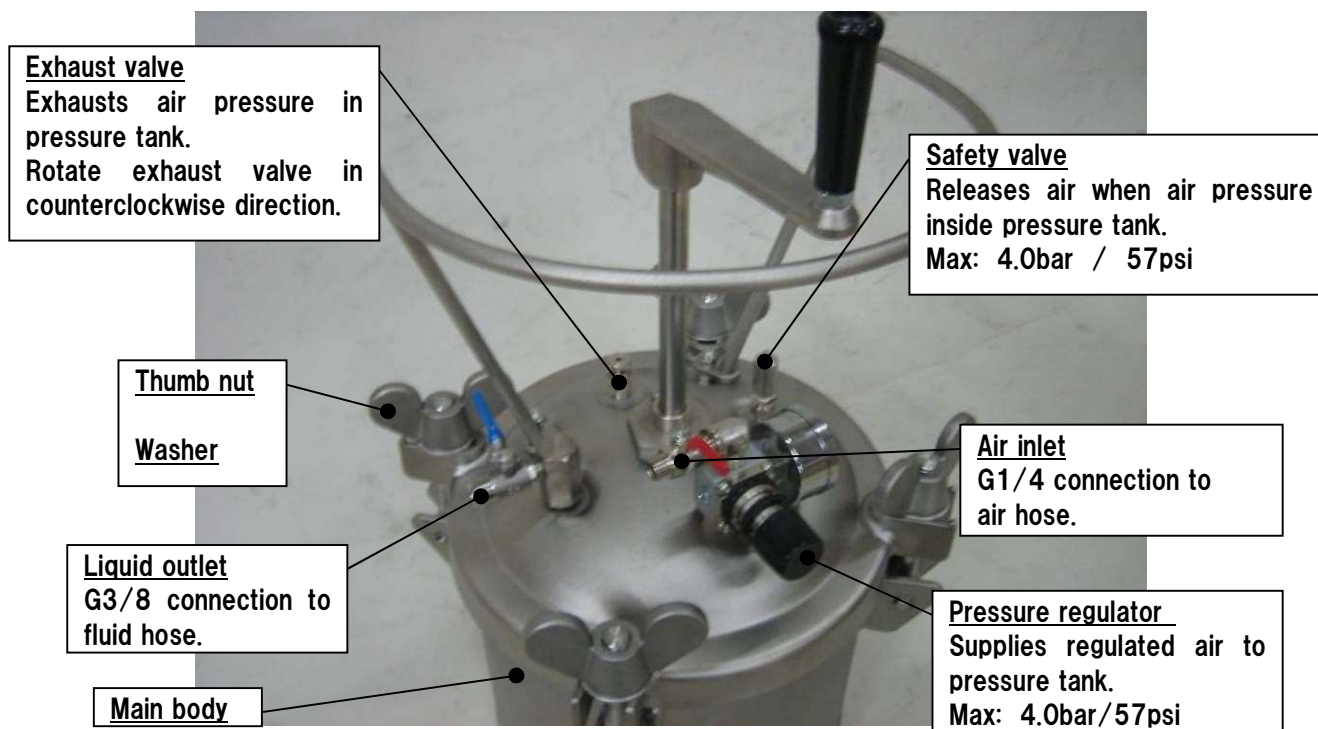
Firmly assemble handle or pressure regulator ass'y to tank.
Otherwise, drop of tank can cause bodily injury.

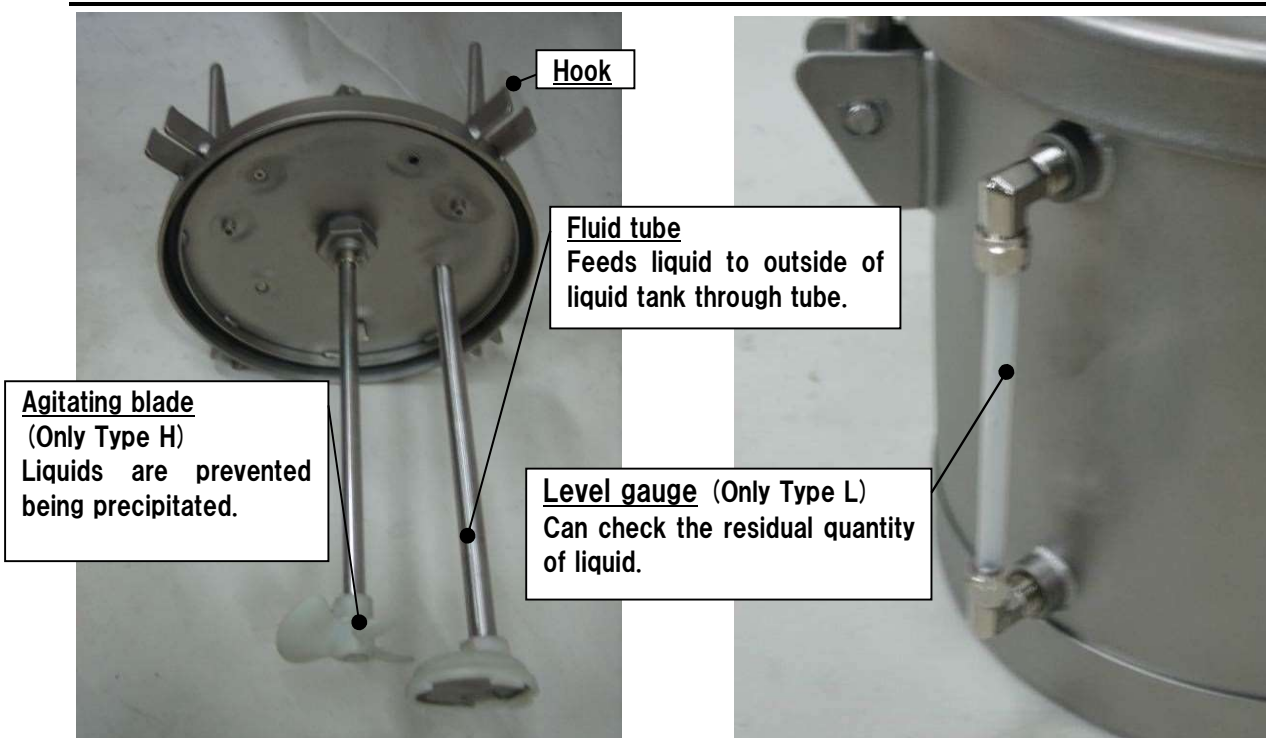
■ 3. Specifications

Model	COT-10	COT-20B	COT-35	COT-10HL	COT-20BHL	
Agitating system	None			Manual agitation		
Actual usage tank capacity	10L	25L	31L	10L	25L	
Max. simple tank capacity	12L	33L	39L	12L	33L	
Min. usable tank capacity	1L	2L	3L	1L	2L	
Max. working pressure	0.4MPa		0.2MPa	0.4MPa		
Ambient temperature	5~40°C					
Air inlet	G1/4					
Fluid outlet	G3/8					
Dimensions	H (mm)	435	670	640	585	755
	L (mm)	360	420	470	360	420
	W (mm)	360	420	470	360	420
Mass (kg)	12.5	20.5	24	15	23	
Level gauge	None			Having		

■ 4. Name of each section and function

Pressure tank feeds liquid inside the tank with compressed air adjusted by the pressure regulator.



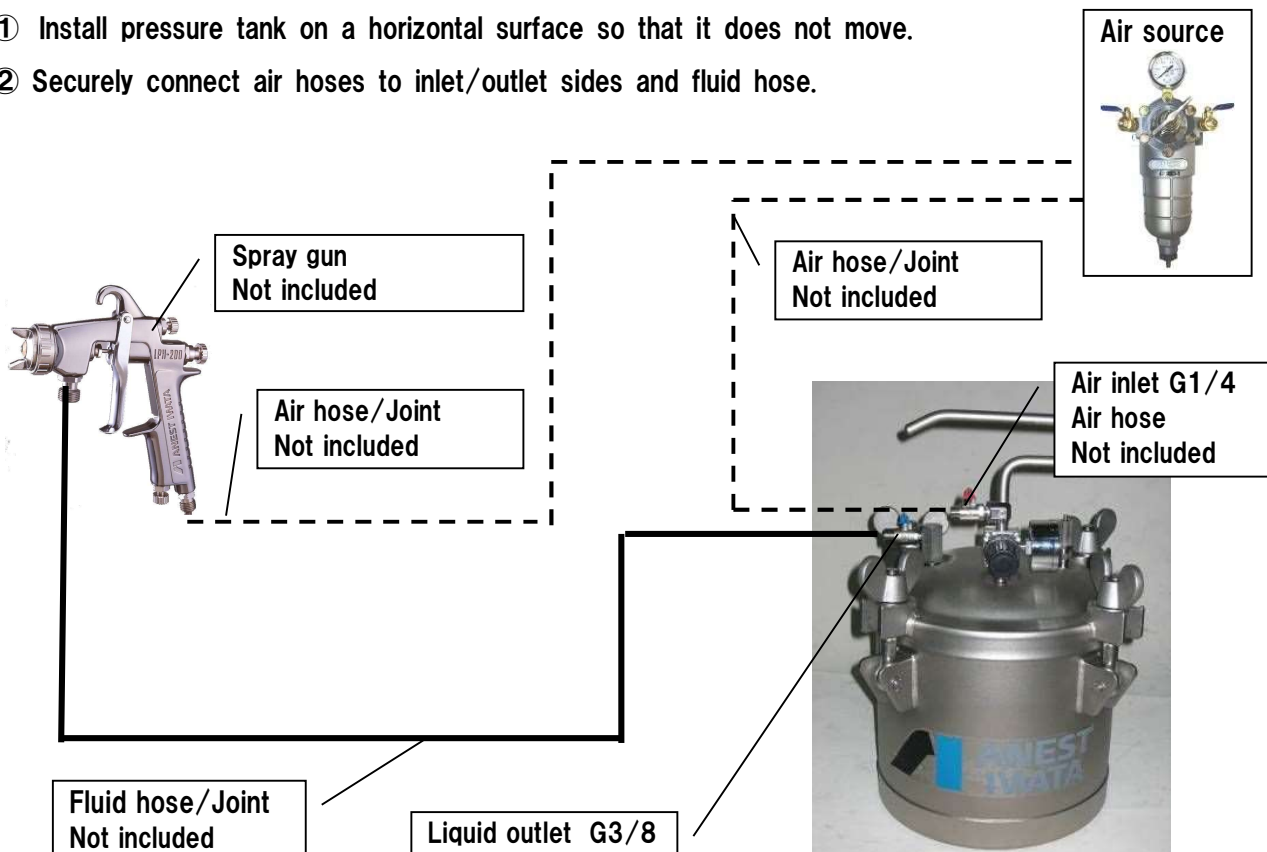


5. Installation

Important

- It may cause an unpredictable accident if pressure tank suddenly moves or topples.
- The air source must use air to which pressure is steady.

- ① Install pressure tank on a horizontal surface so that it does not move.
- ② Securely connect air hoses to inlet/outlet sides and fluid hose.



■ 6. Operation

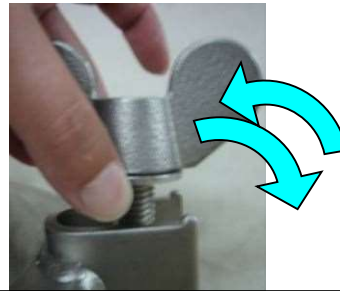
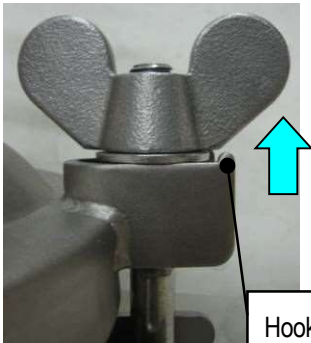
6-1. Preparation

CAUTION



Be sure to release internal air pressure completely before you lift lid and inspect inside. If not, flying parts can cause serious injury.

- ① Open exhaust valve and release internal pressure.
If you loosen thumb nut while compressed air remains in pressure tank, flying parts or liquid can cause serious injury or accidents.
- ② Loosen thumb nut, lift lid and inspect the inside of pressure tank.
The washer must loosen until dodge the hook when opening and shutting.



Hook: Thumb nut should be loosened until dodge here when opening and shutting.

If the inside is dirty, clean it and pour filtered liquid.

- ③ Close lid and securely tighten thumb nut. Tighten all nuts evenly.
- ④ Securely connect air hose to air hose connection, and fluid hose to fluid hose connection.
- ⑤ Close exhaust valve.

6-2. Start-up operation and adjustment

WARNING



- **Never remove or modify the safety valve.**
Otherwise, safety valve cannot work correctly, causing an explosion or accident.
 - **If shaft of safety valve becomes dirty, clean it.**
Dirty shaft can cause failure, explosion or accident.
If it is damaged or bent, you must ask a specialist to repair it.
- Safety valve has been adjusted to operate as follows: 4bar{57psi}

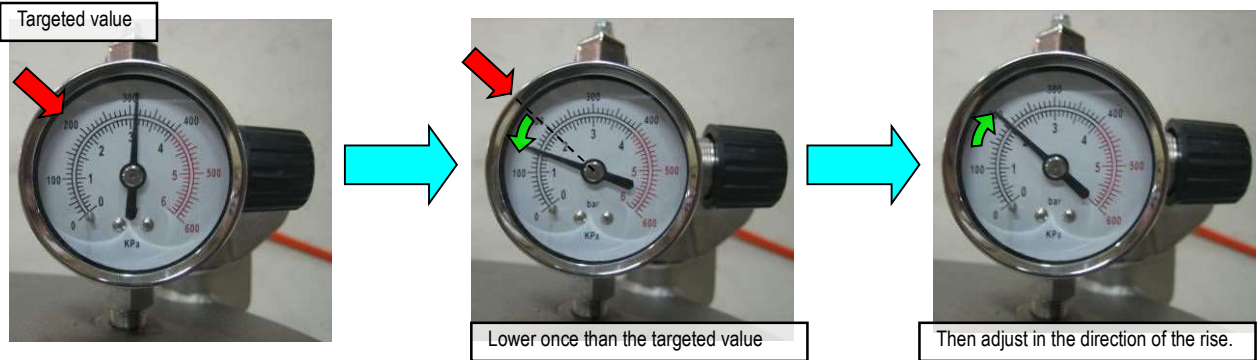
- ① Agitate liquid.
Turn agitating shaft manually for manual agitating types COT-10HL, COT-20HL.
- ② Supply compressed air.
Supply compressed air to the air ball valve, then open the air ball valve.
Gradually tighten pressure regulator handle to get necessary pressure. If pressure becomes too high, loosen pressure regulator handle.
Air release valve fitted to pressure regulator automatically releases air pressure in accordance with loosened value.

Please adjust in the direction of rising pressure, and lock the handle to the pressure setting with the handle after setting pressure.

When pressure is set in the direction of depression, it is likely to decrease more than a first set pressure.

Pressure rises by the right rotation, and reduces by the left rotation.

ex) When changing to 300KPa→200KPa



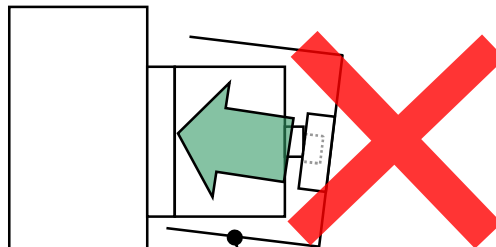
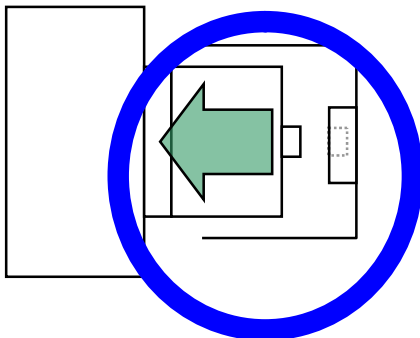
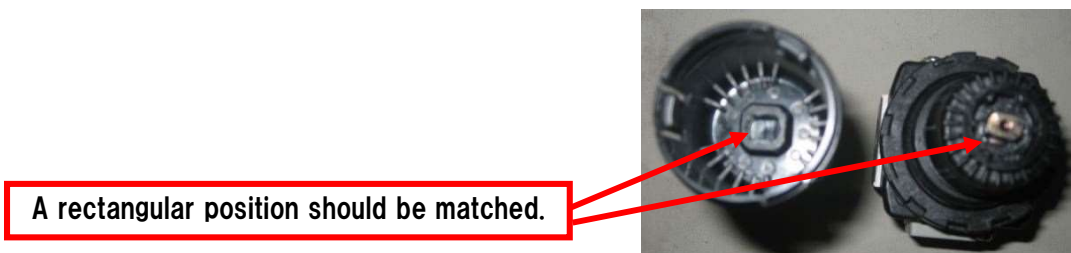
③ Test spray

Liquid pressurizing pressure and atomizing air pressure are essentials on the work efficiency and the finishing. In this case, liquid pressurizing pressure should be adjusted to about 0.05MPa in general for spray testing. Then, adjust the opening of the needle valve of spray gun, liquid pressurizing pressure, and atomizing air pressure to get the required optimum conditions.

④ After spray test, start normal coating job.

⑤ It is normal if the handle of the pressure regulator come off when it is opened fully.

Please match the rectangle of main body and inside the handle by watching and push it straight when you install the handle again. (Refer the photograph below)



There is a possibility that handle is damaged when pushing it by force at an angle.

6-3. End of operation

- ① Stop supply compressed air, open exhaust valve to release air pressure inside the tank.
- ② Fully release pressure regulator handle (Air release device fitted to pressure regulator releases air from lower section of handle but this is not a failure)
- ③ Remove lid and take out liquid in Main body.
- ④ Securely tighten lid, feed compressed air into pressure tank and discharge liquid in fluid hose.
- ⑤ After exhausting liquid, stop supply compressed air at air inlet again and turn it to the left till handle movement of pressure regulator stops.
- ⑥ Clean wetted part inside of the pressure tank.

6-4. Precautions during operation



WARNING



- **As safety valve has been adjusted during assembly at plant, do not readjust it.** Otherwise, it can cause pressure to become higher than necessary and become dangerous.
- **Dirty safety valve fails and can also be dangerous. Pay special attention to this point.** Safety valve is adjusted to operate at 4bar{57psi}.
- **Be sure to release air pressure in pressure tank before replenishing liquid.** Otherwise, parts can fly and liquids scatter, which is very dangerous.



CAUTION



- **Be sure to filter air through air filter and supply clean air without moisture and oil to pressure tank.** Otherwise, air including moisture and oil can fail liquid finish.

Important

- **Do not fill pressure tank to more than 80% of its capacity.** Otherwise, liquid sticks on lid during transportation, damages rubber valve of pressure regulator or reverses flow of liquid.

7. Maintenance



WARNING



- **When disassembling, make sure to close air outlet cock, then open release valve after intercepting the air source and release internal pressure completely.** Otherwise, residual pressure may cause parts to fly and liquid to scatter, causing serious bodily injury.

•Refer to the following table and do the inspection and maintenance.

No.	Period	Contents of inspection and maintenance
1	Daily inspection	<p>① Check cleanliness of safety valve.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Clean if appearance is dirty. ▪ If safety valve fails, ask a specialist to repair it. <p>② Check motion of pressure gauge pointer and any damage on glass. Replace if necessary.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Check if pointer returns to 0 position when pressure is not put. ▪ Check if pointer moves up gradually when you put pressure gradually. ▪ Check to make sure that glass is not broken. <p>③ Confirm blocking and the damage of Material filter.</p>
2	Periodic inspection (Once a week)	<p>① Clean pressure tank fully after use. Clean especially suction tubes and fluid hoses with solvent.</p> <p>② Visually check inside and outside of the unit.</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ Any deformation and crack of tank ▪ Any deformation of tank lid ▪ Tightening thumb nut and bolt ▪ Air leak from tank lid packing

■8.Problems and remedies

Important

Ask the distributor or the shop who sold it to you about ☆ marked items.
If they are not done properly, it may cause poor performance.

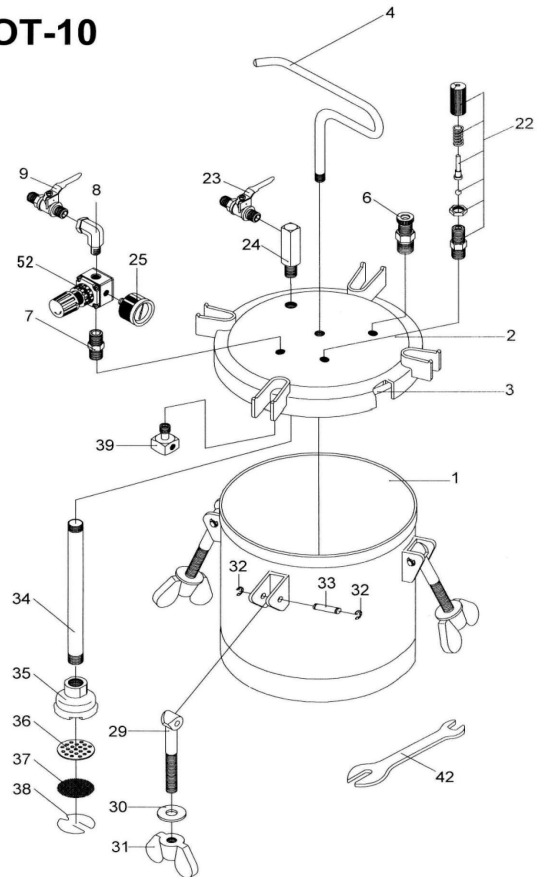
Problems	Causes	Research	Remedies
①Pressure does not increase (in tank).	① Forget supply compressed air.	①Open exhaust valve and check exhaust of air.	①Supply compressed air fully.
	②Exhaust valve and thumb nut are not tightened.	②Air exhausting sound is heard (not heard when normal)	②Close fully.
	③Pressure gauge is damaged.	③Air exhausting sound is heard	③Replace with new one ☆
	④Air source is damaged	④Confirmation and adjustment of air source	
②Liquid does not come out.	①Compressed air is not supplied.	①Open exhaust valve and check exhaust of air.	① • Supply compressed air fully. • Tighten pressure regulator.
	②Forget open Material outlet cock.	② Open Material outlet cock.	
	③Liquid runs out.	③Remove lid and inspect inside.	③ Replenish liquid.

9. Parts list

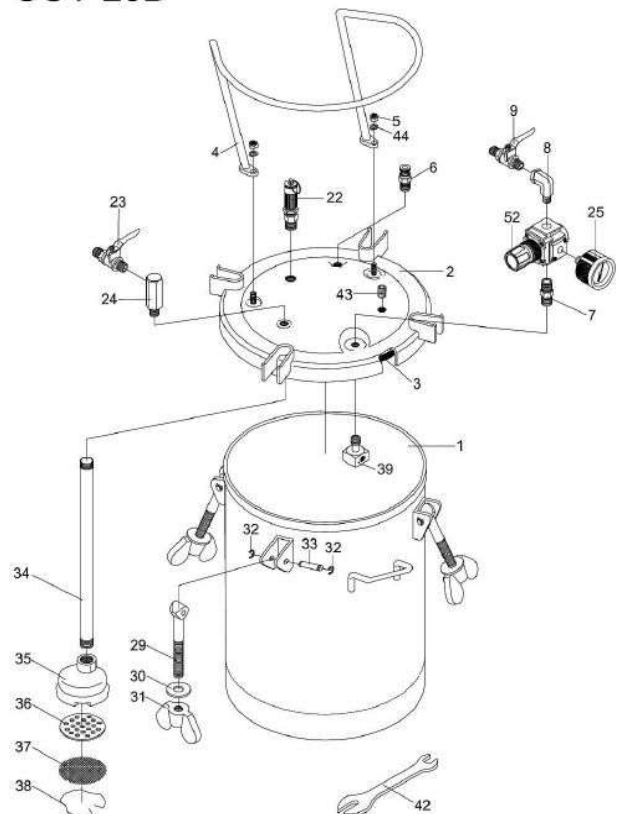
※marked parts are consumable parts.

No.	品名	個数	
		COT-10	COT-20
1	Main body	1	1
2	Lid assembly	1	1
※3	Gasket	1	1
4	Parts guard	1	1
5	Hexagon nut	—	2
6	Release valve	1	1
7	Adapter	1	1
8	Street elbow	1	1
9	Air outlet cock	1	1
22	Safety valve ASSY	1	1
23	Material outlet cock	1	1
24	Material outlet adapter	1	1
25	Pressure gauge	1	1
29	Swing bolt	4	4
30	Washer	4	4
31	Thumb nut	4	4
32	C-snap ring	8	8
33	Cotter	4	4
34	Fluid tube	1	1
35	Absorption apparatus	1	1
36	Filter base	1	1
37	Material filter	1	1
38	Snap ring	1	1
39	Air flow guider	1	1
42	Spanner	1	1
43	Plug	—	1
44	Spring washer	—	2
52	Pressure regulator	1	1

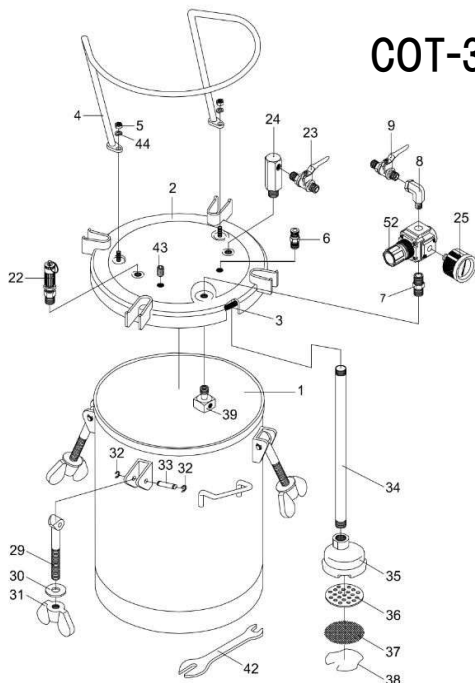
COT-10



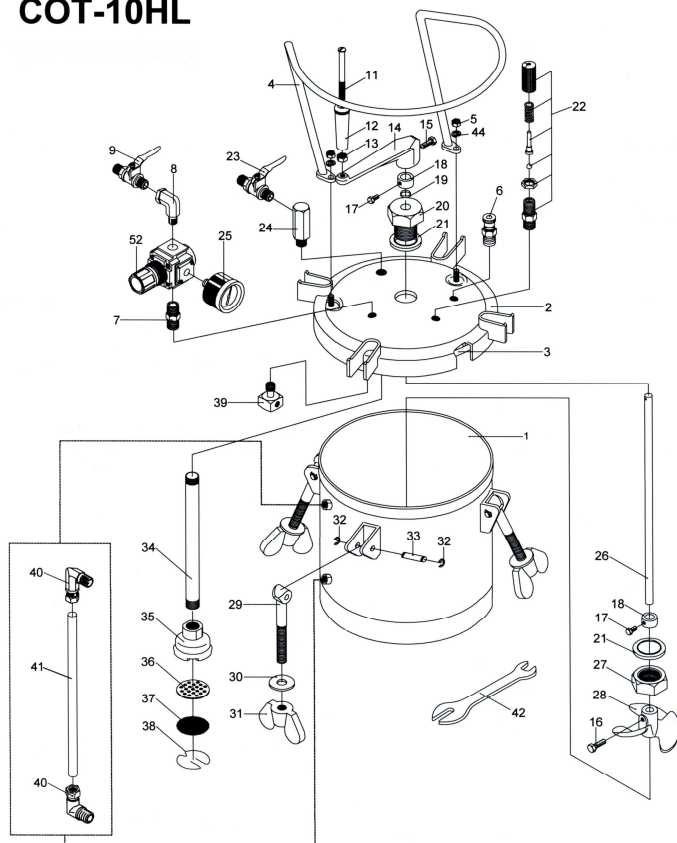
COT-20B



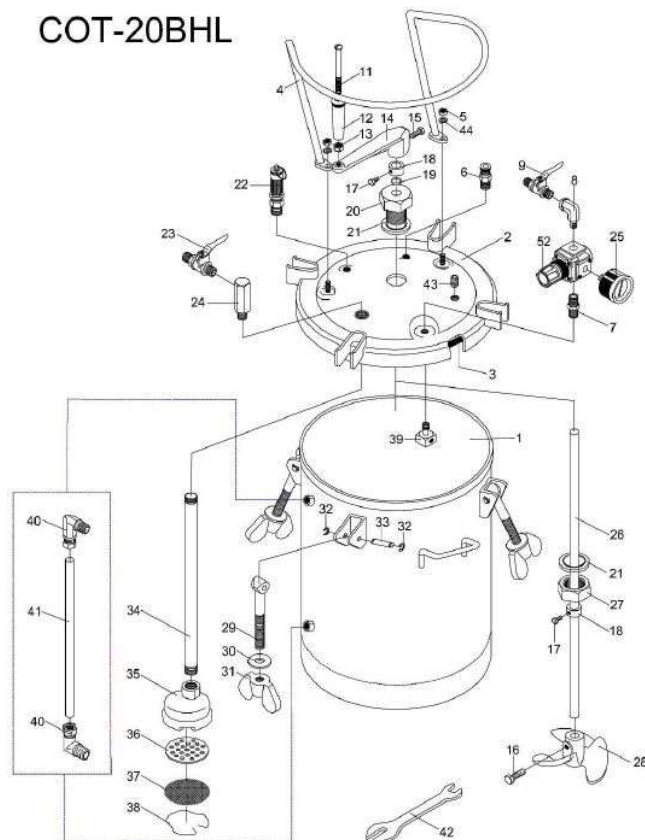
COT-35



COT-10HL



COT-20BHL



No.	品名	個数	
		COT -10HL	COT -20BHL
1	Main body	1	1
2	Lid assembly	1	1
3	Gasket	1	1
4	Parts guard	1	1
5	Hexagon nut	2	2
6	Release valve	1	1
7	Adapter	1	1
8	Street elbow	1	1
9	Air outlet cock	1	1
11	Screw bolt	1	1
12	Handle bar	1	1
13	Hexagon nut	1	1
14	Swing rocker	1	1
15	Screw bolt	1	1
16	Screw bolt	1	1
17	Screw bolt	2	2
18	Connecting ring	2	2
19	O-ring	1	1
20	Centering guide	1	1
21	Seal ring	1	1
22	Safety valve ASSY	1	1
23	Material outlet cock	1	1

No.	品名	個数	
		COT -10HL	COT -20BHL
24	Material outlet adapter	1	1
25	Pressure gauge	1	1
26	Agitating shaft	1	1
27	Hexagon nut	1	1
28	Agitating blade	1	1
29	Swing bolt	4	4
30	Washer	4	4
31	Thumb nut	4	4
32	C-snap ring	8	8
33	Cotter	4	4
34	Fluid tube	1	1
35	Absorption apparatus	1	1
36	Filter base	1	1
37	Material filter	1	1
38	Snap ring	1	1
39	Air flow guider	1	1
40	Elbow	2	2
41	Tube	1	1
42	Spanner	1	1
43	Plug	—	1
44	Spring washer	2	2
52	Pressure regulator	1	1



■ Important information–Safety precautions

- This product is exclusively used for coating. Do not use for other purposes than coating.
- Be sure to read and understand this instruction manual for correct operation. The operator shall be fully conversant with the requirements stated within this instruction manual including important warnings, cautions and operations.
- Wrong operation (mishandling) can cause serious bodily injury, death, fire or explosions.




● Safety factor

- Safety precautions in this instruction manual are minimum requirements. Observe other regulations about electricity, safety and fire fighting designated by your country, local government and company.
- Pay special attention to items which are shown by the below marks and symbols.
- Marks and symbols mean as follows:

Marks of warnings and cautions


 WARNING	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, could result in death or serious injury.
 CAUTION	Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in minor or moderate injury or property damage.

Examples of symbols

	Indicates [you must be careful] . We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [be careful about ventilation] .)
	Indicates [you must not do] . We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [Do not touch] .)
	Indicates [you must do] . We will explain briefly in or near the symbol. (The example on the left is [be sure to wear protective mask] .)

※We shall not be responsible for any injury or damage caused by disregard of warnings, cautions or instructions.

● Supplementary notes

	Indicates notes which we ask you to observe. They are helpful to achieve full performance and function of the equipment.
---	--

ANEST IWATA Corporation

3176,Shinyoshida-cho, Kohoku-ku,
Yokohama 223-8501, Japan

Manual No.T993-00
Code No.04016370